

令和5年度実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■調査概要

助成団体	一般社団法人ジーズスポーツクラブ
事業細目名	総合型地域スポーツクラブマネジャー設置事業
助成金額	864,000 円

■調査内容

令和5年度総合型地域スポーツクラブ活動助成で、クラブマネジャー設置事業を行っている一般社団法人ジーズスポーツクラブの調査を実施しました。

ジーズスポーツクラブは、平成20年にサッカースクールとして設立され、休止となった近隣の総合型クラブの教室を一部引き継ぐ形で、令和2年に総合型クラブとして活動を始めました。

現在の会員数は小学生を中心とした98名で、4種目のスポーツ教室を展開しています。教室の開催は、保護者が送迎でき、指導者が仕事終わりに無理なく参加できるよう開始時刻を遅い時間帯に設定するなど、思考錯誤しながら運営に努めています。

今回調査を実施したバスケットボール、わんぱく運動教室、スラックインは、毎週金曜日に小学生を対象に行われている教室です。1か所で同時に行われることにより、教室の枠を超えた保護者の交流も盛んとなり、口コミでのクラブの認知度向上にこの日の参加者はバスケットボール26名、わんぱく教室7名、スラックイン10名でした。特に参加者の人数が多いバスケットボールは5名の指導者の方がおり、参加者それぞれのレベルに合わせて丁寧に指導されている姿が印象的でした。

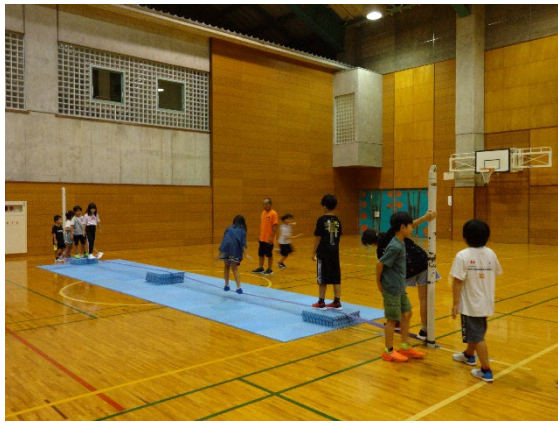
現在のクラブの課題としては、活動場所や指導者の安定的な確保が挙げられます。今後、教室を安定的に開催するとともに、地域のニーズに合った新たな教室・イベントの開催を行うことで、幅広い年代が参加できる地域に根差したクラブを目指しています。

くじ助成を受けたことにより、クラブマネジャーの従来の賃金分をクラブの活動費に充てることができるようになりました。また、クラブマネジャーの安定的な雇用にもつながり、クラブの発展に向けた計画づくりに時間を割くことができるようになりました。

今後、行政や地元企業と連携して、地域の人々がスポーツを楽しめる場所づくりを充実させ、地域においてなくてはならない総合型クラブとしてより発展されることを期待しています。

（令和5年9月15日往訪）

(写真) スラックイン教室の様子



(写真) バスケットボール教室の様子

